



見沼代用水・東縁沿いの斜面林

危機に瀕する見沼たんぼ地域の斜面林

数年前から、大規模な斜面林開発が散見されたことから、平成23年に埼玉県で発行した「見沼ガイドマップ」で、『樹林地(斜面林等)』と表記された見沼代用水からおおむね100m以内の114箇所の斜面林等を、平成28年にいくつかの市民団体が共同で現地調査しました。



見沼自然公園西側の斜面林での大規模な墓地開発

その結果、平成28年10月末現在で、100箇所、537,160㎡の樹林地が残っていました。

しかし、約5年間で「消失」してしまった斜面林等が、14箇所、56,357㎡で、残っている斜面林の10.5%にあたる面積でした。また、市街化区域での開発だけでなく、本来、都市計画上、開発を抑制されている市街化調整区域で消滅してしまった斜面林が、全体の58%でした。斜面林を保有している農家の相続税の費用の捻出を契機として、墓地や資材置き場用地として売り出され、伐採・開発されるケースが増加してきました。これらの現状か

ら、見沼たんぼ地域の斜面林は、まさに「危機に瀕する状況」と考えています。

「グリーンアルファ 108号」で、トラスト1号地の現状について寄稿されている鈴木孝雄氏が、見沼たんぼ地域の斜面林について、「しかし、ご多分に漏れずこの環境がはなはだ危ういのです。」と述べておられるとおりなのです。

このため、昨年、平成29年に、斜面林保全について、上田・埼玉県知事さん、清水・さいたま市長さん、奥ノ木・川口市長さんへ要望活動を実施しました。三人の首長さんとも、見沼たんぼ地域の斜面林保全に対する前向きな対応方向をお示しいただきました。上田知事さんには、「特に重要な保全を要する斜面林について、おおむね10年間で、10箇所程度の保全に取組みたい」との積極的な姿勢をお示しいただきました。

今後、首都近郊に奇跡的に残った「大規模田園緑地空間・見沼たんぼ地域」の斜面林を、100年後の子ども達に伝え遺していけるように、行政による斜面林の買取りだけではなく、市民運動としても、「地域独自の緑のトラスト運動」を見沼たんぼ地域で展開していくことも必要と考えています。トラスト運動に携わる皆様のご指導とお力添えをお願い申し上げます。

未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会 事務局長
北原 典夫

イベントのお知らせ

虫ムシ探検隊 クモって面白い！

7月15日(日) 9時～12時(雨天中止)

集合場所 西武池袋線 飯能駅南口

協会員 無料 一般 200円 20人先着順 締切 7/12(木)

▶今年には昆虫ではないムシ「クモ」を中心に観察します。緑のトラスト保全第4号地から天覧山まで足を伸ばして、いろいろなクモを探します。クモは何処に棲んでいるの？クモの巣はどうなっているの？巣を張らないクモっているの？鳥の糞そっくりなクモ！など、クモって面白い！

【備考】▶サンダル、黒い服、黒い帽子禁止。長袖、長ズボン推奨



夏休みトンボ観察会 黒浜沼はトンボの宝庫です

8月25日(土) 9時30分～12時(雨天中止)

集合場所 蓮田市環境学習館 (蓮田市大字黒浜 1061) ☎048-764-1850

協会員 無料 一般 200円 20人先着順 締切 8/23(木)

講師 長須房次郎 先生(日本トンボ学会会員)

持参 トンボとりの網 (多少は主催者側で用意します)

▶黒浜沼周辺を散策しながらトンボ観察を行います。その後環境学習館にて、講師の長須先生よりトンボのお話があります。



【対象】対象年齢なし。小学生以下の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】＜共通＞筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴で御参加ください。

＜自然・野鳥観察会＞双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子

＜保全活動＞軍手、作業靴、帽子 ＜クラフト工作＞軍手

【申込】トラスト協会事務局までお電話にてお申し込みください。

各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。

平成30年度さいたま緑のトラスト運動指導員養成研修

トラスト運動に必要な知識や、技能を得るための研修を行います。これからボランティアスタッフとして活動してみたい方はもちろん、既に活動中の方のご参加もお待ちしています。

対象 研修修了後にボランティアスタッフ*として協会の活動に参加できる方。

日程 全7回 詳しくは下記の表をご覧ください。

修了認定基準 原則として必修科目を含め全課程を受講すること。

定員 30人(申込順)

費用 6,000円(全7回分 教材費、保険料を含む。)

申込 電話で事務局(048-824-3661)まで。申込締切 8月17日金曜日

*ボランティアスタッフは、協会会員の中でさらに協会の活動にご活躍していただく方です。協会会員でない方は、併せて協会への入会手続きが必要になりますので、ご了承ください。



平成30年度 さいたま緑のトラスト運動指導員(ボランティアスタッフリーダー)養成研修日程

回数	開催日	曜日	時刻	プログラム	講師	会場(予定)	備考
1	8/26	日	9:10	受付			
			9:25～9:40	開講式：あいさつ	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾		
			9:50～10:50	緑のトラスト運動及び協会の歩み	常務理事・トラスト1号地ボランティアスタッフ代表 梶岡 幹一郎	埼玉会館 (さいたま市浦和区)	*
			11:00～12:00	ガイドダンス	自然体験活動推進協議会 CONEトレーナー/主任講師 牛山 佳久		◎ *
			13:10～14:10	森の生き物の観察	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾		*
2	9/8	土	14:20～15:20	埼玉県の緑の保全と創出	埼玉県環境部みどり自然課 副課長 星 友治		**
			9:10	受付			
			9:15～10:15	トラスト地の特性とその活用術	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾	新しい村集会所	
			10:25～11:25	雑木林の保全・里山の遷移について	同上	トラスト5号地	*
			11:35～12:35	埼玉の植物の現状	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾	(宮代町)	**
3	9/22	土	13:35～15:35	実技：観察指導法	同上		◎ *
			9:15	受付			
			9:30～11:30	自然体験活動指導の視点	理事(前早稲田大学基幹理工学部・保全生態学講師) 大堀 聡	狭山丘陵いきもの	
			12:30～15:00	実技：自然体験活動の実践	同上	ふれあいの里センター (所沢市)	* ◎
			9:10	受付			
4	10/6	土	9:15～10:15	危機管理マニュアル	行政書士 吉岡 勇	北本市野活動センター	◎ *
			10:25～11:55	実技：参加者に応じた指導要領	自然観察指導員 三好 誠	トラスト8号地	◎ *
			11:55～13:30	トラスト保全地散策～昼食	トラスト8号地 ボランティアスタッフ 代表 佐山 一男 / 小室理事	(北本市)	*
			13:30～14:30	体験活動普及啓発方法論	理事(NPO法人自然観察指導員埼玉 代表理事) 小室 昇		*
			14:40～15:40	埼玉の動物の現状	同上		**
5	10/20	土	9:20	受付			
			9:30～12:00	実技：救急手当と応急手当	日本赤十字社指導員 中根 彰子・田村 起一	埼玉教育会館	◎ *
			13:00～14:00	実技：野外活動における安全の確保	浦和学院高等学校教頭 三上 幸子	(さいたま市浦和区)	*
			14:10～15:40	青少年教育と体験活動	自然体験活動推進協議会 CONEトレーナー/主任講師 牛山 佳久		◎ *
			9:30	受付			
6	11/11	日	10:00～12:00	実技：埼玉の自然の姿	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾	トラスト3号地	*
			13:00～16:00	実技：自然遷移と間伐	林業労働災害防止協会 技能師範 上野 徳也	雨天時：メエック (嵐山町)	◎ *
			9:15	受付			
			9:30～10:30	里山の履歴と保全の意義	副理事長(元浦和第一女子高等学校校長) 牧野 彰吾		**
			10:40～11:40	緑のトラスト地における調査・管理の方法	理事(前早稲田大学基幹理工学部・保全生態学講師) 大堀 聡	埼玉会館	**
7	11/24	土	11:50～12:20	自然体験指導者認定試験	自然体験活動推進協議会 CONEトレーナー/主任講師 牛山 佳久	(さいたま市浦和区)	◎
			13:20～14:50	講話：『未定』	理事長(東京大学名誉教授) 太田 猛彦		
			15:00～15:20	認定証書交付式	理事長(東京大学名誉教授) 太田 猛彦		

1. 備考欄の◎は修了のための必修科目です。また、*は自然体験活動指導者認定のための必修科目、**は同じく選択科目です。

2. 第7回(11月24日)の午後の研修は、「会員の集い」とさせていただきます。なお、研修後、「交流会」を開催いたしますのでご参加ください。



夜のトラスト地はワンダーランド

フクロウも
ウリボウもいるよ！



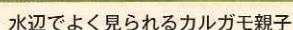
イグマもいます。

ありました。

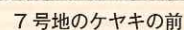
フクロウが泥風呂に



トラスト地で見られる野鳥 **カルガモ**(予期せぬ出会い)



なケヤキの根元にいるカルガモです。ここには小さな水場はありますが、カモが泳げるような川や池はありません。そして作業後、帰宅途中のボランティアスタッフが近くで道路を横切ろうとするカルガモ親子を見たのです！思わず合図をして車に避けてもらったとか、これも新聞記事になりそうなできごとでした。



トラスト14号地で初の自然観察会

5月19日(土)今年4月にオープンした緑のトラスト保全第14号地、藤久保の平地林(平成28年に3.0ha取得)で自然観察会が開催されました。牧野講師から、葉による植物の見分け方の解説がありました。葉のふちのギザギザ(鋸歯)や葉の毛の有無、葉脈の入り方など、着目すべき箇所がいくつかあります。参加者は資料と実物を見比べながら、実際に植物に触れ、香りを楽しんだりしました。



緑のトラスト募金始まる

みなさんからの寄附で、埼玉の優れた自然や歴史的環境を、買い取り保全する、緑のトラスト運動を推進しています。これまでたくさんの方々から寄附をいただき、緑のトラスト保全地も14カ所まで増えました。みなさんの応援が埼玉の自然を守ることにつながります。御寄附くださる方には所定の申込用紙をお送りします。



役員改選

平成30年5月30日(水)定時評議員会及び第2回理事会が開催され、役員(理事・監事)及び評議員の改選が行われましたので、お知らせします。退任された皆様には、長い間ありがとうございました。

改選後役員名簿【*敬称略】

理事長 太田 猛彦
副理事長 牧野 彰吾
常務理事 梶間 幹一郎
理事 大堀 聡 加藤 和男(新) 毛塚 宏 小峯 昇 佐藤 達哉 畠山 泰章
監事 古屋 宏樹(新) 渡邊 進(新)
○退任役員 前理事 穴戸 信敏 前監事 北田 功 小室 正人

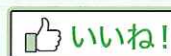
改選後評議員名簿【*敬称略】

新井 勝己 新井 康裕 井上 義夫(新) 大石 章 君島 克徳 櫻井 郁夫
紫藤 健一 鈴木 俊太郎 鈴木 孝雄 長坂 道子 永田 信雄 真砂 和敏(新)
茂木 皇治
○退任評議員 西村 芳夫 矢嶋 行雄

Facebook

フェイスブック

はじめました!



おねがいします。

f trustkyokai

発行中

「リそなカード(株)」発行カードの利用ポイントを「さいたま緑のトラスト基金」に寄附できます!!

「リそなカード(株)」が発行する「JCB 銀行提携法人カード」(中小企業・個人事業者向けに発行しているクレジットカード)において、カードご利用でたまるポイントを「さいたま緑のトラスト基金」に寄附することができます。

カードご利用合計1,000円ごとに1ポイントが付与され、1ポイントにつき5円の寄附となります。



内容・申込書等のお問合せ先
「JCB 銀行提携法人カード」について
リそなカード(株) 首都圏営業部
埼玉担当 電話: 03-5665-0663

リそな法人カード 検索



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者 (10万円以上、平成30年3月から5月)

公益社団法人 春日部法人会、(株)埼玉りそな銀行、
一般社団法人 埼玉県猟友会、
一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会、(株)アクセス、
カルソニックカンセイ(株)、(株)伊藤園、大熊 泰雄、
(株)キャステック、(株)第一金属製作所、(株)西山建設、
大日本興業(株)、(株)ヤマキ、(株)中村工業所

【敬称略】



さいたま緑のトラスト協会への大口寄附者 (10万円以上、平成30年3月から5月)

大森機械工業(株)

【敬称略】



新しく会員になられた方々 (平成30年3月から5月)

【個人】16人(うち永年4人)

【家族】2家族(6人)

【法人】(有)北沢設備工業、(株)JPSけやきコンサルティング
大日本興業(株)、三芳町グリーンサポート隊

<会員数(5月末現在)> 3,691人・団体



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内

電話▶ 048(824)3661 ファックス▶ 048(832)0292

ホームページ▶ <http://www.saitama-greenerytrust.com>

メール▶ main@saitama-greenerytrust.com

当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を受けられます。
詳しくはHP又は税務署へお尋ねください。

●会費年額

個人	大人	1人	1,500円
家族	小・中・高校生	1人	1,000円
	永年(一括納入)	1人	15,000円
グループ(5人以上)	1家族	3,000円	
法人	1人	1,000円	
	1口	10,000円	



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。